県連合婦人会

『世界をひとつに 平和のつどい』

上田市サントミューゼに約250人集う！

平和な地球を子どもたちに渡そう―。長野県連合婦人会は9日、2025年『世界をひとつに平和のつどい』を上田市のサントミューゼ・小ホールで開催し、約250人が集った。

県連合婦人会は上田市など9地区の連合婦人会で構成し、各地区を巡回して同行事を行っており、上田では久しぶりの開催だ。この日は上田市連合婦人会（池田佐代子会長）が運営の中心を担い、土屋洋一市長が来賓として参列した。

スローガン『考えよう世界平和を つづけよう草の根運動を 語りつごう真実を！』を掲げ、戦没者を追悼し、世界平和を願って黙とうを捧げて開会。主催者あいさつでは、今井正子会長が「80年前のこの日（8月9日）長崎に原子爆弾が投下された。この80年を戦後と称して良いのか…。考えて草の根運動を続け、語り伝える…。今こそ、もっと頑張らねばならない」と述べた。

続いて若者による『平和の心 バトンリレー』の様子が実施された。

若者の『平和の心 バトンリレー』の様子

窪島誠一郎さんのが講演も…

「無言館」の絵と、そこにある『画家は愛するものしか描けない』という文章から、感じ・考えたことを発表する。大学生はそれぞれ「核兵器のあり方」「戦争の本質」について学び・熟考したことを発表し、「平和のためにできること」を語った。

上田を拠点に活動する男声合唱団「メンネルコール我謝」が出演。『見上げてごらん夜の星を』などを披露し、平和を願う温かみのある歌声を会場に響かせた。

無言館の館主・窪島誠一郎さんが、演題『「命」ふたつ』で講演。はじめに3人の若者の意見発表を笑顔で称え、自らの生い立ちを語り、戦争については「開戦の年（昭和16年）に生まれた。覚えているのは卵1個を養父母と3人で2食に分けて食べたこと」などと話し、絵画収集のことや心惹かれた画家・村山槐多が訪れた上田に美術館を開設したことなどを話した。

無言館については「1997年87点でスタートし、今は600点もの作品が集まっている」とし、開設のきっかけとなった画家・野見山暁治との出会いに、『戦争で命を落とした画学生の絵をほっとけない』という言葉から始まった絵画収集のことなどを語り、演題について「生身の命と作品に込められた命がある」と伝えた。

五十年前の今日の見出し

信州民報　昭和50年8月　第7943號

ガン克服の体験発表も

上田市で三日

成人病予防県民大会

九月はガン征圧月間。この運動のひとつとして九月三日、上田市民会館で第五回成人病予防県民大会が開かれる。成人病から体を守り明るい健康な家庭をつくろう、とガンを克服した人たちの体験発表や上田市の医師宮下美生さんの調査発表、特別講演、胃の無料検診、アトラクションなどがある。上田市保健予防課がこのほど調査した四十九年度死亡者の死亡原因では、トップが脳血管疾患（脳卒中など）で全体の三二％、次いでガンの二一・四％、三位が心臓病の一五・六％で、五人に一人はガンで死亡していることになる。ガンはとくに男に多く、女の約二倍もの死亡者が出ている。大会は午前…

▼商業も値上げ不振＝賃上げの低率たる　八十二銀行が実施したアンケート調査によると、四月から六月までの商業関係の景気動向は、売上げ不振が続き三期連続の減益となり、消費沈滞がさらに長引く気配となっている。売上高は前年同期に比し二〇％以上増加した企業は総体の二〇％以下に低下し、過去の最低記録を更新し、総平均増収率も六％という低調で実質マイナスという状況に落ち込んでいる。原因はベースアップが全くの低率に終ったこと、ボーナスも民間支給率の低下と支給日の遅れ、それに残業収入の激減、人員整理などの悪材料が続出したので、消費が極度に減退したためで、百貨店の…

▼憂いなき生活を＝上田市社会福祉大会　五十年度上田市社会福祉大会が二十四日午前九時から午後三時半まで、上田高等学校同窓会館を主会場に、約八百人の関係者が参加して開く。多様化といわれる世相のなかで、豊かな生活を築き憂いのない老後を期待するには、なお多くの残された問題を解決していかなければならないとして市社会福祉協議会の主催…

▼猛暑のなか詩吟に励む＝上田老人福祉センター　上田市の千曲川べりにある上田市老人福祉センターでは、連日の暑さにもめげずグループ活動に励む老人たちでにぎわっているが、なかでも熱が入っているのが詩吟グループ。腹に力を入れて、大きな声を出すのが老人の健康にもよく、宴席でも気易く披露できるとあって大変な人気で、現在六十人を越えるグループに…

東御市

「曜変天目と河童展」開催

岐阜県の陶芸家が作品展示

土蔵ギャラリー胡桃倶楽部

東御市田中の土蔵ギャラリー胡桃倶楽部でこのほど、岐阜県多治見市の陶芸家・永瀬慎一郎さんの「星山窯工房 曜変天目と河童展」が開催された。永瀬さんは「再現は不可能」と言われる『曜変天目』に挑み続けている。

曜変天目は焼成過程で黒釉が変化して斑紋が生じ、それが光の当たり方により表情を変え、輝く星のように見えることから「宇宙」に例えられる。中国・南宋時代（12～13世紀）に作られたと推定され、「天目茶碗の最高峰」として今に…。真作と認められ、かつ完品の個体は日本に所在する3点のみで、いずれも国宝に指定されている。

永瀬さんは『曜変天目』を追求する陶芸家の一人として、数十年にわたり研究。その成果を見てもらおうと、同ギャラリーでは数年ごとに作品展を開催する。今回もたくさんの試作を展示し、中でも「5日前に仕上がった」という最新作は「いくら試しても出なかった〝斑紋の周りの瑠璃色〟が生じた」という作品だ。

ところが「同じ方法で焼き、一昨日仕上がった器にはそれが無い。難しい」と永瀬さん。ギャラリーには、その苦労の様子がうかがえる作品がずらりと並び、一点一点の中に広がる「宇宙」は見応えがある。

また今回は「以前、野外イベント用に作っていた〝河童〟の作品を、暑い夏用にリメイクした」と愛嬌ある河童もずらりと並べた。他にも「若い人に好まれる」という、ハートを施した器も展示。陶芸の魅力・奥深さを伝えた。

『曜変天目』に挑んだ作品がずらり

京都府警察名乗る者から電話でお金詐欺前兆事案

上田市が注意呼びかける

14日午後2時ごろ、上田市内に居住する人の携帯電話に京都府警察の警察官を名乗る者から、「あなたに事件関与の容疑がかかっている。このまま電話聴取することも可能である」などという内容の、『電話でお金詐欺（特殊詐欺）』の前兆電話がかかってきている。

市の市民参加・協働推進課では注意を促し、被害に遭わないために▼犯人からの電話を受けないために、常に留守番電話設定にする。▼相手の話をすぐに信用せず、家族や警察に確認する。▼「お金」や「口座」「カード」に関する話題は詐欺を疑い、必ず相談する。▼知らない相手、確認できない相手に口座番号や暗証番号などを教えない―と呼びかけている。

同様の電話があったら、すぐに上田警察署☎22-0110へ通報を。

味が自慢の
サクラ　コメみそ
キッコートミ醤油
酒富醸造株式会社
上田市中央五丁目（旧上房山）
電話　上田（22）0219

全国新酒鑑評会
金賞23回受賞
明峰
菊久盛
きくざかり

TEL〇二六八・三五・〇〇四六
FAX〇二六八・三六・三七〇七
上田市長瀬二九九九ノ一
信州銘醸株式会社

クリニック岡田
【内科・循環器内科・心臓血管外科】

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
午後 3:00～5:00	○	×	○	×	○	×

【休診】日曜祝日 火・木・土午後
TEL 0268-24-2662
上田市中央6-10-10（上田駅より車で5分）
http://clinic-okada.hs.plala.or.jp/top/